

スマホ・ケータイ安全教室

講師 株式会社ドコモCS中国

スマホ・ケータイ安全教室 インストラクター 吉田亮子 様

7月10日（水）に、スマホ・ケータイ安全教室を開催しました。講師の吉田インストラクターから、具体的な事例を映像をとおして、分かりやすく説明を受けました。今日のお話を実際の場面で思い出し、自分や友達を守るための情報管理の知識や、文字等の画面上だけで誤った判断しないための多角的なものの見方・考え方等を身に付け、情報社会を安全に豊かに生きましょう。

廿日市警察署員の方々からも、皆さんが一生懸命聞いている姿が本当に素晴らしかったと興奮しながらほめてくださいました。

講話の中で使われた確認事項をドコモの教材から抜粋しました。誰でも失敗することはある。しっかり話してみる。自分の失敗は反省して繰り返さない。友達の失敗を思いやることも大切だと話されました。

スマホやケータイを使うときに 覚えておいてほしいこと

1. 今日の話はすべて
あなたの身におこる恐れがあります。
2. 『自分ごと』として考え、正しく、
上手に使っていきましょう。
3. 困ったとき、あなたの近くに心配してくれる人は
必ずいます。絶対に1人で悩まないでください。
何かあったら、友達同士で解決しようとせず
保護者や学校の先生に相談しましょう。



SNSで気をつけること ①

- ✓ SNSを利用開始するときには
公開範囲を確認しましょう。
- ✓ 情報を発信・公開する時は、個人を特定する
ヒントになるものがないか確認しましょう。
- ✓ 友達と写真や動画を撮った際には、
互いに勝手に公開しないようにしましょう。

SNSで気をつけること ②

- ✓ インターネットで知り合った相手を
安易に信用しないようにしましょう。
- ✓ 自分の判断で勝手に会いに行かない
ようにしましょう。
- ✓ 自撮り写真を送ったり、
個人情報を教えないようにしましょう。

SNSで気をつけること ③

- ✓ 一度ネットで炎上してしまうと、将来に影響する
恐れがあるので投稿内容には注意しましょう。
- ✓ イタズラでも犯行予告などは犯罪です。
絶対に書き込まないようにしましょう。
- ✓ インターネットは匿名ではありません。
責任ある書き込みをしましょう。

コミュニケーションアプリで気をつけること

- ✓ 文字だけのやりとりでは、本当の気持ちが伝わり
にくいものです。きちんと伝えるように心がけましょう。
- ✓ 誤解からケンカやいじめに発展することもあります。
メッセージを送る前には、一度読み返しましょう。
- ✓ 相手にも都合があることを考えて、早く返信がくると
を期待したり、求めたりしないようにしましょう。
- ✓ 文字だけのやりとりで頼りすぎず会って話すことも
大切にしましょう。

使いすぎに気をつけること

- ✓ 1日に自由に使える時間は意外と少ないことを
覚えておきましょう。
- ✓ スマホなどを使いすぎて睡眠時間や勉強時間を
削ってはいけません。
- ✓ やりとりが続いてやめ時が分からない場合があり
ます。友達とルールを作り、時間を決めて使いま
しょう。



スマホ・ケータイと正しくつきあうために